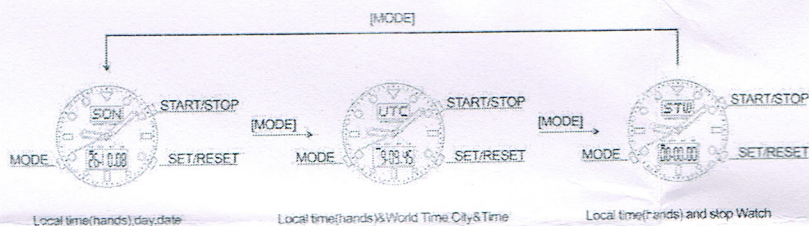


製品の特徴:

- ソーラー駆動
- ラジオ制御による自動時刻設定
- シグナルなしの場合、15 秒毎月の時刻精度
- 永久暦
- 送信機能
- 世界各地のタイムゾーン調整可能
- デュアルタイム表示
- ストップウォッチ 1/100 秒
- 曜日表示に英語、ドイツ語対応

1.LCD ディスプレイ:



注意:

- ・もし押しボタンやリユーズがスクリーロックされている場合、操作の前に反時計回りに締め、防水のために時計を反時計回りにしっかりと締め戻してください。
- ・この時計には、電気エネルギーを蓄えるための充電可能なセルが内蔵されています。ダイヤルを直接太陽光や蛍光灯などの光にさらすことで、時計を充電してください。
- ・最適な動作を確保するために、次の手順を行ってください。
 - 1 月に 1 回、時計を直射日光（屋外）に 5~6 時間さらして充電してください。
 - 2 時計を外す際は、ダイヤルに光を受ける場所に置いてください。直射日光を受ける窓辺が理想的な場所です。

2.手動送信機能の呼び出し

日付またはワールドタイムが LCD に表示されている間、Start/Stop ボタンを 3 秒間押します。これにより無線信号の受信が開始されます。受信が完了するまでには 3~16 分かかります。次に、時計は新しい無線時刻と正しい日付に合わせます。信号は每晚 3 時から 4 時の間に自動的に取得されます。

3.アナログ時計の手動調整

通常のタイムゾーン (TYO) 外で時計を使用する場合は、無線信号を受信できない可能性があるため、時刻を手動で調整する必要があります。

日付と曜日が表示されているときに、Set/Reset ボタンを 3 秒間押して時刻を手動で調整します。次に、Start/Stop ボタンを使用して 38 の都市の 1 つを選択できます。その後、Mode ボタンを押して DST (サマータイム) 設定に入ります。Start/Stop を押して OFF に設定します (日本はサマータイムを採用していません)。

再度 Mode ボタンを押して、下部の LCD ディスプレイに表示されている時刻設定に入ります。Start/Stop ボタンで時を設定します。同様に、分、週間表示の言語 (ドイツ語/英語)、および日付を調整できます。手動設定を終了するには、Set/Reset ボタンを押します。この後、針は自動的に調整されます。

4.ストップウォッチ

ディスプレイに STW と表示されている場合、Start/Stop ボタンを押してストップウォッチを開始および停止します。Set/Reset ボタンを押すと、ストップウォッチがゼロにリセットされます。ストップウォッチが動作している間、Set/Reset ボタンを使用して中間時間の計測が可能です。